

# 令和5年度 豊田市の予算 (施策別事業集)



## 目 次

重点施策 1	超高齢社会への適応	… 1
重点施策 2	「ひと」と「しごと」が集まるミライへの投資	… 5
重点施策 3	まちの課題解決力の強化	… 11
基本施策 1	安心して子育てができるまちの実現	… 14
基本施策 2	生涯を通じて学び・育ち、誰もが活躍できるまちの実現	… 17
基本施策 3	誰もが健やかに安心して暮らせるまちの実現	… 21
基本施策 4	市民の生命・財産が守られ、安全・安心に暮らせるまちの実現	… 24
基本施策 5	多様な資源が活かされ、未来に挑戦する活力のあるまちの実現	… 28
基本施策 6	人と自然が共生する環境にやさしいまちの実現	… 32
基本施策 7	生活と産業を支える快適で質の高いまちの実現	… 35
基本施策 8	市民力・地域力・企業力・行政力が発揮される自立した地域社会の実現	… 38

※一部重複事業有り

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGs（持続可能な開発目標）とは、17の目標と169のターゲットで構成された国際目標です。豊田市は、「SDGs 未来都市」に選定され、SDGs 達成に向けて率先して取組を進めてまいります。



# 重点施策 1 超高齢社会への適応



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

## (1) 生涯活躍の推進

<b>拡充</b>	<b>官民連携介護予防 「ずっと元気！プロジェクト」</b>	<b>未来都市推進課</b>	<b>131,927 千円</b>
-----------	------------------------------------	----------------	-------------------

高齢化の進展やコロナ禍における高齢者の外出抑制に伴う介護リスク上昇に対応するため、民間の知見を活用した成果報酬型の介護予防事業を実施します。令和5年度は、参加者・継続率の増加を目指す効果的な事業展開により事業成果の向上を図ります。

<b>新規</b>	<b>「健康づくり・学びの機会創出」施設の 市内高齢者料金無料化</b>	<b>財政課ほか</b>	<b>16,000 千円</b>
-----------	--	--------------	------------------

高齢者の外出を促進し、健康づくりや学びを通して生き生きと暮らしてもらうため、「健康づくり・学びの機会創出」に資する施設の利用について、市内在住の70歳以上の高齢者の個人料金を無料にします。※予算額は無料化に伴う歳入減と歳出増の合計を表記

<b>新規</b>	<b>带状疱疹の予防接種への支援</b>	<b>感染症予防課</b>	<b>23,040 千円</b>
-----------	----------------------	---------------	------------------

感染症に対する社会不安の高まりに対応するため、高齢者の罹患増加が見込まれている带状疱疹について、50歳以上の市民に対し、新たにワクチン接種に対する助成を始めます。

<b>拡充</b>	<b>地域主体の健康づくりの支援</b>	<b>地域保健課</b>	<b>5,080 千円</b>
-----------	----------------------	--------------	-----------------

中学校区ごとの健康関連データをまとめた地域健康カルテをもとに、地域特性に応じた健康づくりを住民との共働により、推進していきます。また、令和5年度は次期健康づくり計画策定に向け、試行的に青壮年・中年期層等の働く世代に対する生活習慣病予防事業を民間事業者等と連携し、取り組んでいきます。



<b>拡充</b>	<b>シニアアカデミー事業</b>	<b>市民活躍支援課</b>	<b>7,581 千円</b>
-----------	-------------------	----------------	-----------------


シニア層が学びや体験、仲間づくり等を通して地域や社会に貢献する活動ができるよう、引き続き様々な講座等を実施するとともに、カリキュラム見直しや活動発表展を行い、充実を図ります。

<b>高齢者の生きがい活動への支援</b>	<b>市民活躍支援課</b>	<b>46,753 千円</b>
高齢者の生きがいづくりのため、高齢者クラブの活動や憩の家管理運営に対し、引き続き補助するとともに、高齢者の知識や経験を活かして制作した作品の展示会を実施します。		

<b>高齢者への移動支援</b>	<b>高齢福祉課</b>	<b>38,887 千円</b>
日常生活において、移動が困難な介護認定のある高齢者に対し、通院や買い物などの外出を支援するため、タクシー料金の助成を行います。		

<b>拡充</b>	<b>働きづらさを抱える人の就労自立支援</b>	<b>福祉総合相談課、生活福祉課、高齢福祉課</b>	<b>5,507 千円</b>
生活困窮者、生活保護受給者、認知症当事者、ニート、ひきこもり等、様々な働きづらさを抱える人への伴走型の就労自立支援を実施します。			

<b>幅広い就労支援の実施</b>	<b>産業労働課</b>	<b>56,233 千円</b>
就労やキャリアアップの機会を確保するため、若年者、中高年齢者、女性、外国人等それぞれのニーズに応じたセミナーの開催等による支援を引き続き実施します。		

<b>拡充</b>	<b>文化芸術活動の推進</b>	<b>文化振興課</b>	<b>175,686 千円</b>
市民が文化芸術に触れることができる機会を積極的に創出するため、引き続き、市民によるアートプロジェクト推進事業を実施するなど、幅広く文化事業を展開します。また、「小倉百人一首競技かるた全日本選手権大会」にあわせて、令和5年度から新たに関連イベントを実施します。			
（とよたまちなか芸術祭）			

<b>地域スポーツの推進</b>	<b>スポーツ振興課</b>	<b>24,374 千円</b>
子どもから高齢者までの幅広い年齢層がスポーツに親しむ機会を創出するため、地域スポーツクラブ等と連携してスポーツ教室等を開催します。		



<b>新規</b>	<b>地域共生社会推進全国サミットの開催</b>	<b>福祉総合相談課</b>	<b>26,750 千円</b>
-----------	--------------------------	----------------	------------------

地域共生社会を推進するため、地域共生社会推進全国サミットを令和5年10月に開催し、本市の取組を全国に発信します。



(前回開催地での様子)

## (2) 安心して暮らせる地域包括支援体制の強化

<b>新規</b>	<b>日本プライマリ・ケア連合学会学術大会のサテライト開催</b>	<b>地域包括ケア企画課</b>	<b>1,624 千円</b>
-----------	-----------------------------------	------------------	-----------------

令和5年5月12日(金)～5月14日(日)に開催される、日本プライマリ・ケア連合学会学術大会について、5月12日(金)は豊田会場で開催し、在宅医療に関する取組を啓発するとともに、医療関係者の意識向上を図ります。

<b>再犯防止推進計画の推進</b>	<b>地域包括ケア企画課</b>	<b>1,200 千円</b>
--------------------	------------------	-----------------


刑事司法関係機関と連携し、犯罪をした人等の円滑な社会復帰を支援するため、弁護士によるサポート事業を実施します。

<b>介護人材確保の推進</b>	<b>介護保険課</b>	<b>13,278 千円</b>
------------------	--------------	------------------

介護人材の確保のため、多様な担い手の創出、介護職員のスキルアップ、介護サービス事業所の職場環境向上等の支援を実施します。また、介護人材の定着とサービスの質の向上を図るため、研修受講料に対して補助します。

<b>特別養護老人ホーム等の整備</b>	<b>介護保険課</b>	<b>1,437,057 千円</b>
----------------------	--------------	---------------------

介護施設を充実するため、特別養護老人ホームや認知症高齢者グループホーム等の整備に対して補助します。

認知症の人への支援	高齢福祉課	3,157 千円
<p>認知症サポーターを中心とした支援チームの結成や活動場所の確保など認知症の人の社会参加の機会を創出します。また、認知症介護家族会、認知症カフェなどの開催も含め、認知症の人とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう支援します。</p> <p>(認知症サポーターカード)</p>		

多機関連携による支援の推進	福祉総合相談課	272,397 千円
<p>時代の変化に伴い、複合的な課題を抱える世帯が増加し、支援が困難化しているため、関係する機関等が連携して支援を実施します。</p>		

成年後見支援センターの運営	福祉総合相談課	69,969 千円
<p>認知症や知的・精神障がいなど、判断能力が不十分な人の権利を守るため、成年後見制度に関する相談や制度を利用しやすい環境づくりを行う成年後見支援センターを運営します。</p>		

拡充 地域生活意思決定支援事業	福祉総合相談課	5,899 千円
<p>判断能力に不安のある方や身寄りのない方の地域生活における意思決定を支えるため、金銭管理や生活支援など権利擁護支援を実施します。また、新たに緊急時における手続き等の支援の充実を図ります。</p>		



# 重点施策2 「ひと」と「しごと」が集まる ミライへの投資



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

## (1) 産業拠点としての機能強化

<b>高速道路インターチェンジ周辺の産業用地の創出と基盤整備</b>	<b>土地利用調整課、産業労働課、土木課</b>	<b>443,665 千円</b>
高速道路インターチェンジ周辺における産業用地の整備に向け、関係機関との調整や関連市道の改良工事を実施します。		

<b>企業誘致の推進</b>	<b>産業労働課</b>	<b>1,191,002 千円</b>
ものづくり産業の活力を維持、発展させていくため、企業立地に係る初期投資や新規雇用等に対して奨励金を交付します。		

<b>新規 求職者や働く人のデジタルスキルアップ支援</b>	<b>産業労働課</b>	<b>11,500 千円</b>
習熟度に応じたデジタルスキルアップ研修や教育機関との連携によるデジタル化牽引人材の育成により、求職者等のキャリアチェンジ・キャリアアップとともに、企業のデジタル化を支援します。		

<b>新規 メタバースを活用した企業PR</b>	<b>産業労働課</b>	<b>5,020 千円</b>
メタバースを活用して、企業等がブースを出展し、自由に交流を図るイベントを実施することで、企業のPRや人材マッチング等を促進します。		

<b>新規 中小企業のDXモデル事例の創出支援</b>	<b>次世代産業課</b>	<b>20,000 千円</b>
中小企業のDXを促進するため、デジタル技術を活用した業務の効率化や高付加価値化などのモデル事例の創出を支援し、横展開を図っていきます。		

<b>新規 中小企業の5G活用の促進</b>	<b>次世代産業課</b>	<b>11,800 千円</b>
中小企業の5G活用を促進するため、「ものづくり創造拠点SENTAN」に5G実証環境を整備するとともに、アイデアコンテストを実施します。		



<b>拡充</b>	<b>中小企業等のカーボンニュートラルの 相談支援</b>	<b>次世代産業課、 環境政策課</b>	<b>11,908 千円</b>
-----------	-----------------------------------	--------------------------	------------------

中小企業等のCO<sub>2</sub>排出量の見える化や削減の取組を支援するため、引き続き中小企業経営者向けの講座を開催します。令和5年度からは啓発活動や相談窓口に加え、新たに個別訪問やコンサルティング支援を実施します。



(中小企業向けセミナーの様子)

<b>新規</b>	<b>中小企業等の省エネ生産設備の更新への 支援</b>	<b>産業労働課</b>	<b>500,000 千円</b>
-----------	----------------------------------	--------------	-------------------

カーボンニュートラルへの取組を促進するため、新たに中小企業等の省エネ性能の高い生産設備の更新への支援を実施します。

<b>拡充</b>	<b>中小企業等の再生可能エネルギー設備 導入への支援</b>	<b>産業労働課</b>	<b>500,000 千円</b>
-----------	-------------------------------------	--------------	-------------------

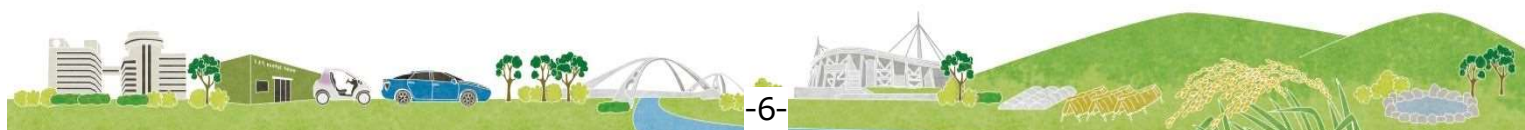
カーボンニュートラルへの取組を促進するため、中小企業等の再生可能エネルギー創出等の設備導入への支援を引き続き実施します。令和5年度からは「豊田市SDGs認証制度」認証企業の補助率を引き上げます。

<b>拡充</b>	<b>中小企業の新たな事業展開の促進</b>	<b>次世代産業課</b>	<b>14,300 千円</b>
-----------	------------------------	---------------	------------------

中小企業の新たな事業展開を促進するため、事業化・ビジネス化への事業連携を促すピッチイベントや新規事業計画の策定を目指す企業への伴走支援を実施します。



(ピッチイベントの様子)



<b>拡充</b>	<b>中小企業の経営力強化に対する支援</b>	<b>産業労働課</b>	<b>26,680 千円</b>
<p>中小企業の経営課題解決を支援するため、各種セミナーを実施するほか、人材育成、人材確保、販路拡大、BCP策定、事業承継・M&amp;A、副業人材等活用に加え、令和5年度は新たに、サイバーセキュリティ対策に要する経費を補助します。</p>			


	<b>ものづくり企業による新製品開発や 新たなビジネスモデル構築支援</b>	<b>次世代産業課</b>	<b>23,000 千円</b>
<p>中小企業の新製品・新技術等の開発や新たなビジネスモデル構築に必要な経費を補助します。</p>			

## (2) 住み続けたいまちづくり

	<b>定住促進プロモーションの推進</b>	<b>定住促進課</b>	<b>13,448 千円</b>
<p>家族形成期世代を中心とした転出を抑制し、近隣他市からの転入を増やすことを目的に、住宅購入検討者の志向を把握し、豊田市が選ばれるための魅力や支援制度の情報を届けるプロモーション活動を実施します。</p>			

	<b>土地区画整理事業の推進</b>	<b>市街地整備課、 区画整理支援課</b>	<b>2,270,241 千円</b>
<p>住民ニーズの高い良好な住環境創出のため、現在事業中の3地区（土橋・花園・浄水）の事業を推進します。 ※3月補正分 29,200 千円含む</p>			

	<b>山村地域への移住・定住の促進</b>	<b>地域支援課、関係支所</b>	<b>40,895 千円</b>
<p>空き家・空き地バンクの運用に加え、空き家の改修や片付けに対する補助を通じて、移住・定住を促進していくほか、空き家所有者に向けた啓発活動等に地域とともに取り組むことにより、空き家流通の促進を図ります。また、地域活性化を図るため、空き家を活用した起業支援を引き続き実施します。</p>			

<b>拡充</b>	<b>働き方改革の推進</b>	<b>産業労働課</b>	<b>21,307 千円</b>
<p>セミナーや研修の開催、アドバイザー派遣のほか、優良事業所に対する表彰などを実施し、事業所の働き方改革を支援します。また、令和5年度からは中小企業が働き方の多様化、多様な人材の活躍等に向けて実施する取組に対し、必要な経費を補助します。</p>			





<b>拡充</b>	<b>子育て施設でのICT活用</b>	<b>保育課、次世代育成課、 学校教育課</b>	<b>86,209 千円</b>
-----------	---------------------	------------------------------	------------------

利用者や支援員の負担削減のため、放課後児童クラブに入退室管理システムの試行導入を行います。令和5年度は、放課後児童クラブ利用中においても学習用タブレットが使用できるよう通信環境を整備します。また、公立こども園では、令和3年度に導入した保育業務支援システムを引き続き活用し、令和5年度は、指導案作成業務の充実及び負担軽減を図ります。

	<b>ICTを活用した学習環境の整備</b>	<b>学校教育課</b>	<b>540,100 千円</b>
--	------------------------	--------------	-------------------

児童生徒一人ひとりに応じた学習と協働学習の充実を目指し、令和2年度に導入したタブレット端末の活用を促進します。また、児童生徒の更なる学力向上のため、引き続きデジタルドリル教材を活用します。

<b>拡充</b>	<b>きめ細かな教育の充実</b>	<b>学校教育課</b>	<b>580,966 千円</b>
-----------	-------------------	--------------	-------------------

市独自の少人数学級の運営等のため、引き続き非常勤講師や非常勤養護教諭を配置します。令和5年度から、小学1・2年生に加えて小学3年生についても30人学級を試行実施します。


<b>拡充</b>	<b>部活動の地域移行推進</b>	<b>学校教育課、文化振興課、 スポーツ振興課</b>	<b>83,770 千円</b>
-----------	-------------------	---------------------------------	------------------

休日の部活動を学校から地域の活動へ段階的に移行するとともに、課題や仕組みについて、関係団体等と協議・検討を進めます。

<b>拡充</b>	<b>私立高等学校授業料の補助</b>	<b>教育政策課</b>	<b>22,280 千円</b>
-----------	---------------------	--------------	------------------

教育の機会均等を図るため、私立高等学校等に在籍する生徒の保護者で一定の所得の範囲内の方に対し、授業料の一部を補助します。令和5年度から全日制課程に加え、定時制課程及び通信制課程に補助対象を拡大します。




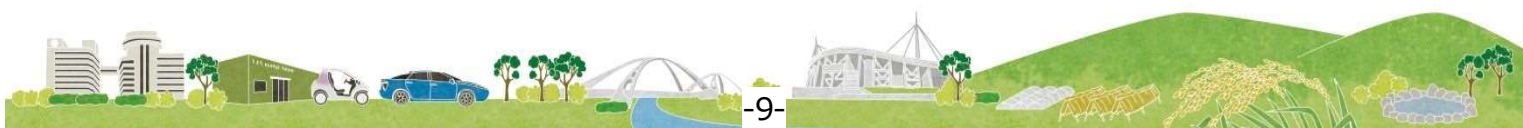
<b>(仮称) 豊田市博物館の整備</b>	<b>文化財課、文化振興課</b>	<b>3,293,655 千円</b>
<p>豊田の歴史・文化・自然の魅力を広めるため、令和6年4月の開館を目指して、引き続き建設工事等を行います。</p> <p>※3月補正分 493,074 千円含む</p> <p>(常設展示室イメージ)</p>		

<b>新規 「学び・体験」施設の市内こども料金無料化</b>	<b>財政課ほか</b>	<b>16,000 千円</b>
<p>子どもたちが、学びや体験を重ねることを通じて豊かな人間性を培い、本市への愛着心を育んでもらうため、子どもの「学び・体験」に資する施設の利用について、市内在住又は在学する高校生以下の子どもの個人料金を無料にします。</p> <p>※予算額は無料化に伴う歳入減と歳出増の合計を表記</p>		

<b>新規 コンサートホール・能楽堂の子ども鑑賞支援事業</b>	<b>文化振興課</b>	<b>3,075 千円</b>
<p>コンサートホール・能楽堂で行われる特定の公演について、小中高生を無料招待し、質の高い芸術鑑賞機会を提供します。</p>		

### (3) ラリーを生かしたまちづくり

<b>新規 世界ラリー選手権の開催</b>	<b>ラリーまちづくり推進課</b>	<b>560,000 千円</b>
<p>全国で初めて自治体が運営主体となって世界ラリー選手権を開催します。</p> <p>開催期間：令和5年11月16日(木)～19日(日)</p> <p>会場：愛知県(豊田市、岡崎市、新城市、設楽町) 岐阜県(恵那市、中津川市)</p> <p>主催：トヨタモータースポーツクラブ、MOSCO、豊田市</p> <p>興行主体：ラリージャパン2023実行委員会</p> <p>(フォーラムエイト・ラリージャパン2022の様子)</p>		



<b>拡充</b>	<b>地方ラリー選手権等の開催</b>	ラリーまちづくり推進課、 稲武支所、下山支所	<b>21,410 千円</b>
-----------	---------------------	---------------------------	------------------

山村地域の振興や自動車産業の振興を図るため、地方ラリー選手権やトヨタガズレーシングラリーチャレンジを引き続き開催します。令和5年度は地域イベントの実施や観客席の見直しなど大会の魅力化を図ります。

<b>新規</b>	<b>豊田市PRドラマの制作</b>	商業観光課	<b>10,000 千円</b>
-----------	--------------------	-------	------------------

ラリーをPRするとともに、映像を通して本市の魅力を伝えるため、放送事業者と連携したPRドラマを制作します。

<b>拡充</b>	<b>中心市街地におけるイベントや賑わい創出</b>	ラリーまちづくり推進課、 商業観光課、農政企画課	<b>52,000 千円</b>
-----------	----------------------------	-----------------------------	------------------

世界ラリー選手権開催にあわせて、来訪者への「おもてなし」演出と共に、まちなか回遊や消費促進に向け、中心市街地でのイベントやイルミネーション装飾など、賑わいを創出する取組を実施します。

<b>拡充</b>	<b>会場施設等の整備</b>	河川課、地域建設課、 ラリーまちづくり推進課	<b>164,623 千円</b>
-----------	-----------------	---------------------------	-------------------

世界ラリー選手権開催を契機として、関連する施設の整備、拡充等を実施します。

<b>拡充</b>	<b>講習やイベントの開催</b>	交通安全防犯課、 地域支援課、関係支所	<b>11,492 千円</b>
-----------	-------------------	------------------------	------------------

ラリードライバーによる安全運転講習の開催や、運転の正確さを競う競技「オートテスト」などのイベント開催により、世界ラリー選手権開催の機運醸成や交通安全意識の高揚を図ります。

(オートテストの様子)



<b>拡充</b>	<b>山村地域の観光施設の再整備</b>	旭支所、下山支所	<b>59,654 千円</b>
-----------	----------------------	----------	------------------

世界ラリー選手権開催を契機とした山村地域の観光施設の魅力向上と活性化を図るため、旭高原元気村や三河湖周辺の施設修繕を行うとともに、令和6年度に向けて旭高原元気村の水回り施設整備や三河湖観光センターの再整備を実施します。



# 重点施策3 まちの課題解決力の強化

4 質の高い教育を  
みんなに

11 住み続けられる  
まちづくりを

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

## (1) 多様な「つながり」による豊かな暮らしの創出

<b>拡充</b>	<b>SDGsの達成に向けた取組の推進</b>	<b>未来都市推進課</b>	<b>15,300 千円</b>
-----------	-------------------------	----------------	------------------

持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた企業及び団体の行動を後押しするため、とよたSDGsパートナーの交流や発信を促進するほか、SDGsに取り組む市内企業に各種インセンティブを付与する「豊田市SDGs認証制度」を開始・運用します。

（とよたSDGsパートナー）



	<b>地域貢献型ワークスペースの仕組みづくり</b>	<b>稲武支所</b>	<b>1,590 千円</b>
--	----------------------------	-------------	-----------------

地域貢献型ワークスペースを通して働く場の創出や地域の活性化、地域課題の解決が図られるよう、引き続き稲武地区で実証事業を行います。

	<b>都市と山村の共生推進</b>	<b>企画課</b>	<b>43,574 千円</b>
--	-------------------	------------	------------------

山村条例の理念実現に向けて、今まで築いてきた各種団体等とのネットワークや情報発信力を生かしつつ、都市と山村の共生に向けた取組を強化していきます。また、企業やNPO団体とともに実施してきた「豊森なりわい塾」の理念を引き継ぐ新たな取組として、民間主体による人材育成事業を支援し、都市と山村の関係人口づくりを進めます。

（豊森なりわい塾「食と農を考える講座」）



	<b>家庭・学校・地域の共働の推進</b>	<b>学校教育課</b>	<b>49,777 千円</b>
--	-----------------------	--------------	------------------

子どもたちの豊かな成長を支え、小中学校の連携や地域ぐるみの教育を推進するため、地域学校共働本部やコミュニティ・スクールの活動を支援します。



## (2) 持続可能な地域経営

<b>拡充</b>	<b>公共施設のキャッシュレス化の拡充</b>	<b>市民活躍支援課ほか</b>	<b>12,083 千円</b>
-----------	-------------------------	------------------	------------------

支払方法を多様化し、市民の利便性向上を図るため、公共施設へのキャッシュレス決済機器の導入を継続して推進します。令和5年度は交流館や体育施設を中心に対応施設を拡充します。

<b>新規</b>	<b>スマート窓口の開始</b>	<b>市民課</b>	<b>20,086 千円</b>
-----------	------------------	------------	------------------

市民の利便性と事務処理効率の向上を図るため、令和5年6月から転出入や転居の届出窓口において、スマート窓口受付支援システムの運用を開始します。

<b>新規</b>	<b>LINEによる申請・予約機能等の活用</b>	<b>情報戦略課</b>	<b>5,970 千円</b>
-----------	---------------------------	--------------	-----------------

市民の利便性向上のため、社会インフラとして浸透しているLINEを活用した申請、予約機能等を導入します。

<b>拡充</b>	<b>デジタルツールを活用した事務の見直し</b>	<b>情報戦略課ほか</b>	<b>30,793 千円</b>
-----------	---------------------------	----------------	------------------

RPA等の活用やローコードツールによる事務改革、衛星画像を用いたAIによる農地判定など、デジタルツールを活用した業務の効率化を進めます。

<b>拡充</b>	<b>DX人材の育成や民間のデジタル専門人材の活用</b>	<b>人事課、情報戦略課</b>	<b>8,398 千円</b>
-----------	-------------------------------	------------------	-----------------

職員向けの研修を新たに実施し、デジタルに関する知識・技術の取得によるDX人材の育成を図るとともに、副業人材活用など、DXの推進に向けた市役所全体の組織力の向上を図ります。

<b>拡充</b>	<b>庁内ネットワークの無線化・統合</b>	<b>情報システム課</b>	<b>360,502 千円</b>
-----------	------------------------	----------------	-------------------

ペーパーレス及びフリーアドレス化を推進するため、庁内ネットワークの無線化を実施します。さらに、業務効率化のため、庁外施設（本庁舎は令和4年度に実施）の業務系とインターネット系を統合したネットワーク環境を整備します。

<b>新規</b>	<b>豊田市版メタバース調査検討</b>	<b>未来都市推進課</b>	<b>20,000 千円</b>
-----------	----------------------	----------------	------------------

新たなスマートシティ像の構築を目指すため、本市におけるメタバース活用を検討します。



<b>拡充</b>	<b>官民連携によるDXの推進</b>	<b>情報戦略課</b>	<b>12,804 千円</b>
-----------	---------------------	--------------	------------------

「AI相談パートナー」の本格導入を目指し、引き続きシステム開発企業との共同研究を実施します。また、DXの実現に向けた課題を民間企業に展開、事業立案してもらう官民連携委託の仕組みを使い、民間の知見をいかした課題解決を図ります。

<b>新規</b>	<b>建設分野におけるDXの推進</b>	<b>建設企画課</b>	<b>19,800 千円</b>
-----------	----------------------	--------------	------------------

民間企業等の専門的な知識・技術を有するDX人材を登用し、デジタルツインの利活用を検討するなど、建設分野におけるDXを推進します。

<b>新規</b>	<b>3D都市モデル活用の検討</b>	<b>河川課、建設企画課</b>	<b>10,000 千円</b>
-----------	---------------------	------------------	------------------

現地の建物等を立体的に表現した3D都市モデルを構築し、洪水時の浸水シミュレーションに活用します。また、3D都市モデルを防災分野のみならず、交通・物流分野など様々な分野への活用について検討します。



(3D都市モデルのイメージ図)

<b>新規</b>	<b>公共施設の施設情報のデータベース化</b>	<b>建築予防保全課、 道路維持課</b>	<b>37,614 千円</b>
-----------	--------------------------	---------------------------	------------------

施設の不具合への迅速な対応や計画的な修繕が効率的に実施できるよう、道路施設や市有建築物の施設情報をデータベース化します。

<b>新規</b>	<b>道路施設等の維持管理包括委託導入の検討</b>	<b>道路維持課、河川課</b>	<b>23,000 千円</b>
-----------	----------------------------	------------------	------------------

道路施設や雨水排水施設の維持管理を包括的に民間事業者へ委託するための手法等を検討します。

<b>新規</b>	<b>こども園保全業務の包括委託</b>	<b>建築予防保全課</b>	<b>110,000 千円</b>
-----------	----------------------	----------------	-------------------

こども園における安全・安心の向上と保育士の多忙化解消のため、施設の保全業務を包括的に委託します。

<b>新規</b>	<b>スカイホール豊田の長寿命化</b>	<b>建築計画調整課</b>	<b>1,400,000 千円</b>
-----------	----------------------	----------------	---------------------

スカイホール豊田の長期的な維持保全のため、空調設備やアリーナ照明等の長寿命化改修を実施します。



# 基本施策 1

# 安心して子育てができる まちの実現

3 すべての人に  
健康と福祉を



4 質の高い教育を  
みんなに



16 平和と公正を  
すべての人に



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

## 子ども・子育て

### 妊産婦や乳幼児の健康増進

子ども家庭課

474,168 千円

妊産婦や乳幼児の健康の保持、増進を図るため、健康診査への助成や集団健康診査を実施します。

### 新規 多胎妊産婦・低所得の妊婦への支援

子ども家庭課

2,460 千円

多胎妊産婦に対し多胎児の育児経験者を派遣し、相談支援を実施するほか、低所得の妊婦の負担軽減及び必要な支援を把握するため、初回の産科受診料を補助します。

### 拡充 産前産後の子育て家庭の支援

子ども家庭課

7,094 千円

産前産後の子育て家庭にヘルパーを派遣するほか、多胎妊婦に対し教室の開催や多胎児親の会の活動を支援します。また、令和5年度から多子世帯を対象に、産前産後ヘルパーの利用可能年齢を1歳から3歳までに拡大します。

### 拡充 出産育児一時金の引き上げ

国保年金課

117,600 千円

出産への支援のため、国民健康保険出産育児一時金を42万円から50万円に引き上げます。

### 出産・子育て応援給付金

子ども家庭課

314,449 千円

妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施します。

### 子育ての相談体制・支援サービスの充実

子ども家庭課

5,477 千円

子育て期の不安や悩みの軽減を図るため、1～3か月児を養育している家庭に母子保健推進員が訪問・電話を行い、母子観察、相談助言、情報提供を行います。

(母子保健推進員の訪問の様子)



	<b>「とよた急病・子育てコール24」の運営</b>	<b>子ども家庭課、 地域包括ケア企画課</b>	<b>38,818 千円</b>
--	----------------------------	------------------------------	------------------

24時間365日いつでも、看護師、医師、臨床心理士等の専門職が症状に応じた医療機関案内や応急処置等の救急医療相談に対応するほか、育児に対する不安についての相談に対応するコールセンターを運営します。

<b>拡充</b>	<b>良好な保育環境の整備</b>	<b>保育課</b>	<b>147,982 千円</b>
-----------	-------------------	------------	-------------------

トイレ洋式化の推進など、保育環境の整備を実施します。令和5年度は遊戯室保育の状況改善のため、透成こども園にて園舎設置、また大草こども園にて園舎改修設計を実施します。

<b>拡充</b>	<b>こども園乳児受入れ枠の拡大</b>	<b>保育課</b>	<b>451,213 千円</b>
-----------	----------------------	------------	-------------------

子どもを生き育てやすい環境整備のため、令和5年度から育休退園制度を廃止します。0～2歳児の利用定員拡大のため、プレハブ園舎の設置及び園舎改修設計を実施します。

	<b>私立こども園、私立認定こども園の運営費補助</b>	<b>保育課</b>	<b>1,732,318 千円</b>
--	------------------------------	------------	---------------------

私立こども園11園、私立認定こども園23園の運営費を補助します。

<b>新規</b>	<b>送迎用バスの安全対策促進</b>	<b>保育課、学校教育課、 障がい福祉課</b>	<b>14,400 千円</b>
-----------	---------------------	------------------------------	------------------

子どものバス送迎時における安全を確保するため、学校及びこども発達センターが使用する送迎用バスの安全装置を購入します。また、民間事業者が運営する私立認定こども園や児童発達支援事業所等に対して、送迎用バス等へ装備する安全装置の購入費を補助します。

<b>新規</b>	<b>こども園へのお昼寝ベッド導入とおむつサブスクの実施</b>	<b>保育課</b>	<b>24,460 千円</b>
-----------	----------------------------------	------------	------------------


保育環境の向上のため0～3歳児用お昼寝ベッドを導入するほか、紙おむつのサブスクリプションサービスを実施します。

※予算額は私立こども園へのベッド購入補助分のみ






<b>放課後児童の健全育成</b>	<b>次世代育成課</b>	<b>1,365,817 千円</b>
児童の健全育成のため、放課後児童クラブの運営を継続して実施します。		

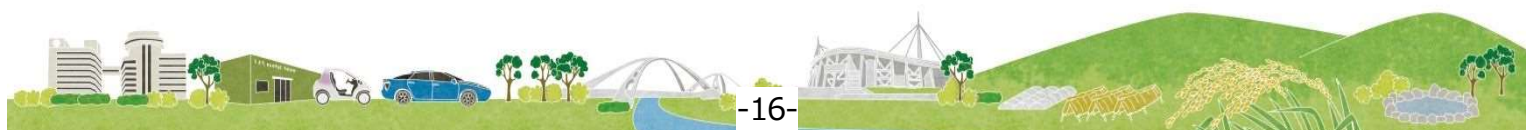
<b>拡充</b>	<b>子どもの意見の反映と社会参加機会の確保</b>	<b>次世代育成課</b>	<b>1,335 千円</b>
<p>子どもにやさしいまちづくりに関することについて、子どもの意見を聴く機会や、子どもの社会参加機会の確保のため、子ども会議を開催します。令和5年度は、子どもの考えを引き出すファシリテーション委託を実施します。</p>			
(子ども会議の様子)			

<b>拡充</b>	<b>おたふくかぜの予防接種への支援</b>	<b>感染症予防課</b>	<b>5,600 千円</b>
感染症に対する社会的不安の高まりに対応するため、おたふくかぜのワクチン接種に対する助成を2回に拡充します。			

	<b>子ども医療費の助成</b>	<b>福祉医療課</b>	<b>1,944,608 千円</b>
子育て家庭の医療に係る経済的負担の軽減を図るため、中学生までの医療費※及び高校生・大学生等の入院費の無償化を引き続き実施します。			
※医療費：保険診療分の自己負担額			

	<b>子ども食堂運営への支援</b>	<b>福祉総合相談課</b>	<b>290 千円</b>
子ども食堂を運営する地域団体等に対して安全に運営するため、補助金を交付します。			

<b>新規</b>	<b>子どもの権利条約フォーラム2023 inとよたの開催</b>	<b>次世代育成課</b>	<b>8,700 千円</b>
<p>子どもにやさしいまちづくりの推進のため、子どもの権利について関心を寄せる人々の意見交換、出会い、交流の場として開催する全国フォーラムの開催を支援します。</p>			



# 基本施策2 生涯を通じて学び・育ち、誰もが活躍できるまちの実現



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

## (1) 学び・育ち

<b>拡充</b>	<b>自分らしさ支援事業</b>	<b>学校教育課</b>	<b>432,691 千円</b>
-----------	------------------	--------------	-------------------

不登校児童生徒をはじめ、全ての児童生徒が自分らしさを発揮して、社会的自立に向けて動き出すことを支援するため、スクールソーシャルワーカーの増員や心の相談員の全校配置を実施します。また、新たに事業を統括するためのアドバイザーを青少年相談センターに配置します。

<b>新規</b>	<b>学校以外の民間施設等利用者への支援の検討</b>	<b>学校教育課</b>	<b>127 千円</b>
-----------	-----------------------------	--------------	---------------

児童生徒が学校以外の民間施設等を利用する場合の支援について、有識者や民間施設等と協議し、検討します。

	<b>支援が必要な子どもへの学習支援</b>	<b>福祉総合相談課</b>	<b>20,036 千円</b>
--	------------------------	----------------	------------------

様々な理由により学習環境が整っていない子どもに対し、ボランティアによる集合型・訪問型学習支援、生活習慣の形成や改善など、家庭全体への生活支援を実施します。

<b>拡充</b>	<b>若者サポートステーション事業</b>	<b>次世代育成課</b>	<b>31,577 千円</b>
-----------	-----------------------	---------------	------------------

自立に困難を抱える若者を支援するため、相談の常時受付、就労に向けたジョブトレーニングや居場所提供を実施します。令和5年度からLINEによる相談窓口の開設及び仮想空間上で交流できるイベントを実施します。



(相談の様子)

<b>拡充</b>	<b>若者の社会参加促進事業</b>	<b>次世代育成課</b>	<b>20,494 千円</b>
-----------	--------------------	---------------	------------------

若者の社会参加を促進するため、意欲段階に応じた様々な体験活動、講座等を実施します。令和5年度は、青少年センター1階サロンの改修や公式LINEアカウント等を活用した効果的な情報発信を実施します。

※3月補正分 12,046 千円含む



**学校施設環境の整備**

学校づくり推進課

1,986,680 千円

学校施設環境の整備のため、トイレの洋式化、遊具の再整備等を引き続き推進します。

※3月補正分 1,915,277 千円含む

**小学校の校舎整備**

学校づくり推進課

500,253 千円

児童数の増加に対応するため、中山小学校の校舎や体育館の建設工事を実施します。



(現在の中山小学校)

**拡充 学校給食におけるアレルギー対応給食の提供**

保健給食課

9,744 千円

市内小中学校における安全安心な給食を提供するため、アレルギー対応給食を提供します。令和5年度は東部・北部給食センターに加えて、中部給食センター管轄の小中学校への提供を令和6年1月から新たに開始します。




(アレルギー対応給食の一例)

## (2) スポーツ

<b>スポーツ・文化を生かしたまちづくりの推進</b>	<b>スポーツ振興課、文化振興課</b>	<b>23,712 千円</b>
<p>スポーツや文化のイベント等を「地域経済の活性化」や「市民参加」などのまちづくりにつなげるため、おもてなし事業などイベントの開催効果を高める取組を行います。</p>		

<b>拡充</b> <b>スポーツ体験の機会の充実</b>	<b>スポーツ振興課</b>	<b>17,943 千円</b>
<p>大学や企業と連携しトップアスリート等を講師にした「夢の教室」や「豊田スポーツアカデミー」を引き続き実施し、子どもの心身の成長を図ります。令和5年度は豊田市わがまちアスリート羽根田卓也選手を招いたカヌー体験等のイベントを実施します。</p>		

<b>スポーツを通じた交流イベントの開催</b>	<b>スポーツ振興課</b>	<b>4,489 千円</b>
<p>市内外の子どもの交流機会の創出とスポーツツーリズムの推進を図るため、「豊田ジュニアラグビー2023」及び「WE LOVE サッカー・豊田ゲームス2023」を開催します。</p> <p>(豊田ジュニアラグビー2022の様子)</p>		

## (3) 歴史・文化

<b>旧鈴木家住宅の保存整備</b>	<b>文化財課</b>	<b>202,811 千円</b>
<p>重要文化財である旧鈴木家住宅について、引き続き整備工事を実施し、令和5年8月に部分公開します。</p>		

<b>新修豊田市史の編さん</b>	<b>文化財課</b>	<b>48,254 千円</b>
<p>平成22年度に発行した『豊田市のあゆみ』から継続して進めている市史編さん事業の総括である『総集編』（事典・年表等）を刊行します。</p>		



<b>新規</b>	<b>「綾渡の夜念仏と盆踊」の活動支援</b>	<b>文化財課</b>	<b>1,000 千円</b>
-----------	-------------------------	-------------	-----------------

令和4年11月にユネスコ無形文化遺産に登録された「綾渡の夜念仏と盆踊」の活動を支援します。

<b>展示会の開催</b>	<b>美術館、文化財課</b>	<b>125,925 千円</b>
---------------	-----------------	-------------------

以下の展示会を開催します。

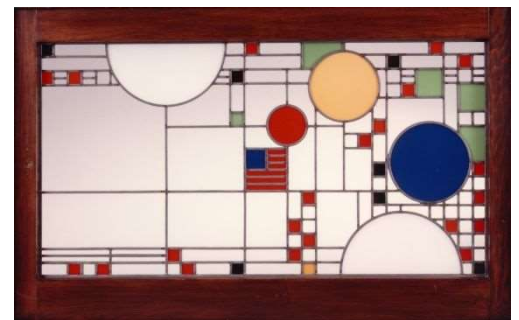
**【美術館】**

- ・ (仮) 吹けば風展 (令和5年6月27日～9月24日)
- ・ (仮) フランク・ロイド・ライト展  
(令和5年10月21日～12月24日)
- ・ (仮) 未来の驚異の部屋展  
(令和6年1月20日～3月24日)      など

**【民芸館】**

- ・ 全国の郷土人形－祈り・願い・美しさのかたち  
(令和5年1月21日～令和5年5月7日)
- ・ 開館40周年記念 沖縄の美展 (日本民藝館巡回展)  
(令和5年10月7日～12月3日)
- ・ 開館40周年記念 (仮) 河井寛次郎展  
(令和5年12月16日～令和6年3月10日)

(仮) フランク・ロイド・ライト展  
《アヴェリー・クーンレイ・プレイハウスの窓ガラス》



沖縄の美展

《水色地遠山に落雁文様紅型衣装》

<b>高橋節郎館の改修</b>	<b>美術館</b>	<b>235,062 千円</b>
-----------------	------------	-------------------

博物館と美術館の回遊性向上及び来館者の利便性向上のため、高橋節郎館を改修します。



# 基本施策3 誰もが健やかに安心して暮らせるまちの実現



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

## (1) 健康

<b>地域ウォーキングの推進</b>	(保) 総務課	<b>1,987 千円</b>
市民が身近に実践できる健康づくりを推進するため、ウォーキングの啓発や地区イベントの支援を行います。		

<b>若者を対象とした食育の推進</b>	(保) 総務課	<b>996 千円</b>
若い世代から食の大切さを理解し、生涯にわたって生かせる食習慣を身に付けてもらうため、若者を対象に食事の摂り方などの啓発や栄養教育を実施します。		

<b>予防接種の実施</b>	<b>感染症予防課</b>	<b>1,750,048 千円</b>
感染症の発生及びまん延を防ぐため、B型肝炎、ロタ、高齢者用肺炎球菌、風しん、麻しん、帯状疱疹、おたふくかぜなどのワクチン接種を実施します。		

## (2) 医療


<b>救急医療体制の維持</b>	<b>地域包括ケア企画課</b>	<b>160,164 千円</b>
市民が安心して、いつでも症状に応じた適切な医療を受けられるように、24時間365日の救急医療体制を維持します。		

<b>がん患者を対象としたウィッグ等の購入補助</b>	(保) 総務課	<b>7,500 千円</b>
がんへの罹患やその治療に伴う外見の変化に対する不安を和らげ、がんになっても安心して自分らしく生きることができるように支援するため、補整具（ウィッグ等）の購入費を補助します。		



### (3) 福祉

<b>「食」の自立支援</b>	<b>高齢福祉課</b>	<b>206,946 千円</b>
調理や買い物等が困難な65歳以上の高齢者及び障がい者のみの世帯等へ配食サービスを行うとともに、安否確認を行います。		

<b>拡充 地域包括支援センターの運営</b>	<b>高齢福祉課</b>	<b>952,963 千円</b>
<p>地域で暮らす高齢者が地域の「ささえあい」のネットワークを通じて、住み慣れた地域で高齢者が安心して生活することができるよう、介護、福祉、健康、医療等の様々な面から総合的に支援します。</p> <p>また、令和4年度に導入したシステムの運用を開始し、事務の効率化により、訪問・相談等の直接支援を強化します。</p>		

<b>障がい者施設の整備支援</b>	<b>障がい福祉課</b>	<b>220,506 千円</b>
障がい者の居住の場の確保と社会参加の機会の確保を図るため、障がい者施設等の新設費用等を支援します。		

<b>強度行動障がい者への支援</b>	<b>障がい福祉課</b>	<b>1,221 千円</b>
強度行動障がいのある方を受け入れる障がい福祉サービス等事業所への支援を充実するため、支援者養成に向けた基礎研修や訪問型研修等を開催します。		

<b>障がい理解と意思疎通の推進</b>	<b>障がい福祉課</b>	<b>11,550 千円</b>
障がい理解の促進と意思疎通の円滑化を図るため、心のバリアフリー推進講座等による啓発のほか、手話や点字など意思疎通手段の体験会や養成講座、手話通訳派遣等の取組を実施します。		



## (4) 新型コロナウイルス感染症対策

### ◆ 感染拡大防止対策の徹底 ◆

ワクチン接種等の実施	感染症予防課	1,566,646 千円
新型コロナウイルス感染症に対応したワクチン接種等を引き続き実施します。		

高齢者施設・障がい者施設等職員に対する集中的検査体制の確保	障がい福祉課、介護保険課	88,000 千円
クラスター発生の予防等を図るため、愛知県等と連携し、スクリーニング検査を実施します。		

自宅療養者等への相談・支援事業の実施	感染症予防課	449,693 千円
新型コロナ相談センターの運営や食事の配達を実施するほか、診療や往診などの医療提供を行う事業を補助します。		

### ◆ 社会経済活動の活性化 ◆

<b>新規</b> 商業団体への支援・消費喚起事業	商業観光課	150,000 千円
新型コロナウイルス感染症や物価高騰等により、売上減少等の影響を受ける事業者を支援するため、商業団体が実施するプレミアム商品券事業に係る経費を補助します。		

<b>拡充</b> 宿泊事業者等への支援・消費喚起事業	商業観光課	650,000 千円
新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内宿泊関連事業者を支援するため、引き続き宿泊需要喚起策を実施します。令和5年度はポストコロナを見据えた効果的な事業展開により、更なる消費喚起を図ります。		
※ 3月補正で令和4年度予算を繰り越し		





# 基本施策4 市民の生命・財産が守られ、安全・安心に暮らせるまちの実現



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

## (1) 防災・減災

<b>拡充</b>	<b>マイ・タイムラインの作成支援</b>	<b>防災対策課</b>	<b>4,643 千円</b>
<p>個人や家族の防災行動計画である「マイ・タイムライン」の作成ワークショップ等を開催し、防災意識の向上と避難行動につながる取組を推進します。また、令和5年度は講師を育成するための作成支援講座を実施し、子どもから家庭への防災教育を推進します。</p>			
	<b>災害時情報通信設備の整備</b>	<b>防災対策課</b>	<b>27,898 千円</b>
<p>災害時の情報伝達を強化するため、市が一定額を負担する280MHz帯対応の防災ラジオの販売等を継続して実施します。</p>			
	<b>自主防災活動の支援</b>	<b>防災対策課</b>	<b>4,174 千円</b>
<p>地域防災力の向上を図るため、自主防災会の機能の充実と災害時に迅速に対応できる体制づくりを支援します。</p>			
<b>新規</b>	<b>自治区集会施設の太陽光発電システム等整備への補助</b>	<b>地域支援課、支所</b>	<b>5,500 千円</b>
<p>地域防災力の向上及びカーボンニュートラル推進を図るため、地域活動の拠点である自治区集会施設への太陽光発電及び定置型蓄電池システムの整備に係る経費を補助します。</p>			
<b>新規</b>	<b>指定避難所の通信環境整備</b>	<b>防災対策課</b>	<b>12,913 千円</b>
<p>指定避難所において、災害時に避難者が通信手段及び情報収集手段として携帯電話・スマートフォンを使用できるよう、通信環境を整備します。</p>			
<b>拡充</b>	<b>道路・河川の防災対策</b>	<b>道路維持課、 地域建設課、河川課</b>	<b>974,207 千円</b>
<p>大雨等の災害に備え、公共インフラの対策工事等を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路のり面の危険箇所の点検及び対策工事</li> <li>・矢作川改修事業への支援</li> <li>・長田川の改修を始めとした河川の対策工事</li> </ul>			



**農業用施設の防災対策**

農地整備課

471,089 千円

大規模地震や頻発する大雨から市民・財産等を守るため、農業用ため池・水路や排水機場の整備・改修等を実施します。

**新規 盛土規制法の適切な運用**

開発調整課

49,790 千円

令和5年5月に施行される「宅地造成及び特定盛土等規制法（盛土規制法）」を適切に運用するため、規制区域の指定や既存盛土の分布調査を実施します。

## (2) 消防

**消防用ドローンの活用**

警防救急課

1,040 千円

災害発生時、消防用ドローンを活用して情報収集、要救助者の捜索を実施します。

**消防の将来ビジョンの検討**

(消) 総務課

6,738 千円

複雑多様化する大規模災害や社会環境の変化を踏まえ、持続可能な消防体制の構築に向けた調査を実施します。

**消防団ファミリー・フェスタの開催**

(消) 総務課

2,048 千円

消防団への理解や加入促進のため、消防団ファミリー・フェスタを開催します。

## (3) 防犯

**自主防犯活動への支援**

交通安全防犯課

3,001 千円

研修会の開催、活動物品や啓発品の提供など、自主防犯活動団体の活動を支援します。

**防犯カメラの設置促進**

交通安全防犯課

15,000 千円

地域ぐるみの防犯体制を強化するため、自治区や自主防犯活動団体に対し、防犯カメラ設置費等への補助を行います。



<b>拡充</b>	<b>特殊詐欺被害防止対策の推進</b>	<b>交通安全防犯課</b>	<b>85,784 千円</b>
-----------	----------------------	----------------	------------------

金融機関のATMを対象としたパトロールを引き続き実施します。また、特殊詐欺被害等防止機器の購入に係る補助制度を新設します。

(パトロールの様子)



## (4) 交通安全

<b>歩行者保護の推進</b>	<b>交通安全防犯課</b>	<b>2,550 千円</b>
-----------------	----------------	-----------------

「歩行者保護モデルカー活動」及び横断歩道で一時停止したドライバーに対して、歩行者が感謝の気持ちを伝える「とまってくれてありがとう運動」を引き続き実施します。

<b>後付け安全運転支援装置への補助</b>	<b>交通安全防犯課</b>	<b>2,000 千円</b>
------------------------	----------------	-----------------

高齢ドライバーの増加を踏まえた交通安全対策の充実を図るため、後付け安全運転支援装置の設置費への補助を継続します。

<b>ゾーン30の整備</b>	<b>交通安全防犯課</b>	<b>3,600 千円</b>
-----------------	----------------	-----------------

生活道路における歩行者・自転車の安全を確保するため、ゾーン30区域内のカラー舗装や区画線の整備を推進します。

<b>安全で快適な自転車通行環境の整備</b>	<b>建設企画課、土木課</b>	<b>67,000 千円</b>
-------------------------	------------------	------------------

自転車の交通事故削減や歩行者の安全性向上を図るため、自転車通行空間の整備を実施します。

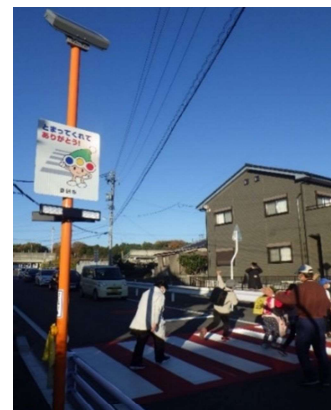
<b>自転車の安全利用の推進</b>	<b>交通安全防犯課</b>	<b>6,512 千円</b>
--------------------	----------------	-----------------

自転車の安全利用を促進するため、技能等に応じて区分を設定した講習を実施するとともに、全年齢を対象とした自転車乗車用ヘルメットの購入に関する補助制度を継続します。



**事故防止対策の推進****交通安全防犯課****166,518 千円**

事故防止対策を推進するため、地域要望や事故データ等に基づき、歩行空間の整備を図るほか、区画線や防護柵、押しボタン式横断者明示標識（製品名：ぴかっとわたるくん）などの交通安全施設の整備を推進します。



(ぴかっとわたるくん)

**交通安全・防犯に関する高齢者世帯訪問****交通安全防犯課****11,677 千円**

75歳以上の高齢者が住む世帯を訪問し、歩行時や運転時における交通ルール等の啓発及び防犯に関する情報提供を行うことにより、交通安全の意識向上、交通事故防止及び犯罪被害防止を図ります。



# 基本施策5 多様な資源が生かされ、未来に挑戦する活力のあるまちの実現



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

## (1) 農業・林業

<b>新規</b>	<b>農業のカーボンニュートラルの促進</b>	<b>農政企画課</b>	<b>2,500 千円</b>
-----------	-------------------------	--------------	-----------------

農業におけるカーボンニュートラルを促進するため、新たに農業者が取り組むカーボンニュートラルの実現に資する取組を補助します。

	<b>6次産業化・農商工連携の促進</b>	<b>農政企画課</b>	<b>2,950 千円</b>
--	-----------------------	--------------	-----------------

地域産業の育成、農業者の所得向上のため、6次産業化や農商工連携により販路拡大等を図る農業者等への支援に取り組みます。

	<b>地産地食・農産物ブランド化の推進</b>	<b>農政企画課</b>	<b>8,673 千円</b>
--	-------------------------	--------------	-----------------

地場農産物販売店のPRやスタンプラリーの実施、ジビエを活用したイベントやブランド農産物の品評会等を通して、地産地食や市内農産物のブランド化へ向けた取組を推進します。



(品評会の様子)

<b>新規</b>	<b>農地の集積の促進</b>	<b>農政企画課</b>	<b>2,400 千円</b>
-----------	-----------------	--------------	-----------------

圃場の区画拡大による農作業の効率化を図るため、担い手が実施する畦の除去に協力する農地所有者に対し補助します。

<b>新規</b>	<b>飼料の自給拡大に向けた支援</b>	<b>農業振興課</b>	<b>7,262 千円</b>
-----------	----------------------	--------------	-----------------

自給飼料の生産量を拡大し、安定した畜産経営と畜産業の振興を図るため、耕種農家が飼料用作物の生産・出荷に要する機械装置の導入費を補助します。

	<b>有害鳥獣対策の推進</b>	<b>農業振興課</b>	<b>77,970 千円</b>
--	------------------	--------------	------------------

有害鳥獣駆除の通年実施など引き続き鳥獣害対策に取り組み、農作物への被害軽減を図ります。



<b>新規</b>	<b>山間地における獣医療体制の確保</b>	<b>農業振興課</b>	<b>3,314 千円</b>
-----------	------------------------	--------------	-----------------

山間地での畜産業の維持・振興を図るため、山間地の肉用牛農家に往診する家畜診療所に対し、往診に係る経費を補助します。

	<b>農地の保全活動等への補助</b>	<b>農地整備課</b>	<b>189,834 千円</b>
--	---------------------	--------------	-------------------

農業・農村の持つ多面的機能を維持するための地域活動を支援します。

	<b>間伐事業の促進</b>	<b>森林課</b>	<b>193,352 千円</b>
--	----------------	------------	-------------------

水源かん養や土砂流出の抑止など、森林がもたらす公益的機能を最大限に発揮するため、スギ・ヒノキの人工林の間伐を促進します。

<b>拡充</b>	<b>森づくり人材育成支援</b>	<b>森林課</b>	<b>50,992 千円</b>
-----------	-------------------	------------	------------------

林業への就業機会の創出、人材確保及び育成を目的に、育成経費等に対する支援を行います。令和5年度は安全対策用設備の購入費に対する補助制度を新設します。

	<b>地域材の普及促進</b>	<b>森林課</b>	<b>15,450 千円</b>
--	-----------------	------------	------------------

充実した森林資源の有効利用を図るため、木材事業者等と連携し、地域材の認知度向上と利活用等を進めます。また、多くの市民の利用が期待できるテナント店舗等の木質化にかかる費用を支援することで、地域材に触れる機会を創出し、民間での地域材利用を促進します。

	<b>UAV搭載型レーザによる測量及び森林資源解析調査の実施</b>	<b>森林課</b>	<b>4,250 千円</b>
--	------------------------------------	------------	-----------------

間伐面積を拡大するため、UAV（小型無人ヘリ）に搭載したレーザを活用した測量と森林資源調査を実施することで、森づくり団地化の効率化を図ります。

<b>新規</b>	<b>間伐における新作業システムの導入支援</b>	<b>森林課</b>	<b>35,596 千円</b>
-----------	---------------------------	------------	------------------

経済と保全のバランスがとれた木材生産を図るため、路網整備に過度に依存しない架線系による新たな作業システムの導入を支援します。

(新作業システム)



## (2) ものづくり産業・商業

<b>拡充</b>	<b>多様な人材と企業への重層的なマッチング支援</b>	<b>産業労働課</b>	<b>18,400 千円</b>
-----------	------------------------------	--------------	------------------

中小企業の経営力強化を促進するため、多様な人材と中小企業のマッチング支援等を実施します。また、令和5年度から人材確保に関するコンサルティングや地域連携型インターンシップなど、人材確保に対し重層的に取り組む体制の構築等により支援機能の強化を図ります。



(高校での出張授業の様子)

	<b>建設業分野の業界活性化や人材育成に対する支援</b>	<b>産業労働課</b>	<b>12,113 千円</b>
--	-------------------------------	--------------	------------------

豊田商工会議所建設業部会と市との共働による経営研究会を通じた業界活性化の支援に加え、建築大工等の職人の人材育成を支援するため、豊田高等職業訓練校の授業料等の負担を軽減します。

	<b>ものづくり創造拠点の運営</b>	<b>次世代産業課</b>	<b>78,761 千円</b>
--	---------------------	---------------	------------------

試作開発・交流・相談ができる「ものづくり創造拠点SENTAN」の運営や実証フィールドの提供を通じて、既存企業の新事業展開やスタートアップの事業化を支援します。

<b>拡充</b>	<b>事業転換、事業拡大及び業務効率化への支援</b>	<b>商業観光課</b>	<b>10,000 千円</b>
-----------	-----------------------------	--------------	------------------

商業者の行う、新分野展開、業態変換、事業・業種転換などの事業再構築への挑戦について支援するとともに、令和5年度から、事業拡大及び業務効率化に取り組む商業者への支援を実施します。

	<b>山村地域における買い物環境の維持・向上</b>	<b>商業観光課</b>	<b>4,500 千円</b>
--	----------------------------	--------------	-----------------

山村地域における買い物環境の維持・向上のため、商品配達サービスや買い物代行サービス、移動販売等に係る経費への支援を実施します。



### (3) 観光・交流

<b>来訪者の受入環境の向上</b>	<b>商業観光課</b>	<b>21,400 千円</b>
--------------------	--------------	------------------

来訪者の受入環境の向上を図るため、観光情報発信拠点「とよたびステーション」の充実に向けた取組や、「とよたフィルムコミッション推進協議会」による映画等のロケーション誘致に取り組めます。また、「ジブリパーク」及びNHK大河ドラマ「どうする家康」を契機とした観光誘客事業を実施します。

<b>観光プロモーション等の推進</b>	<b>商業観光課</b>	<b>110,000 千円</b>
----------------------	--------------	-------------------

国内外からの誘客促進を図るため、(一社)ツーリズムとよたが行う戦略的なプロモーション、多様な地域資源を活用した観光商品の開発等の経費を補助します。

<b>都心の公共的空間活用</b>	<b>商業観光課</b>	<b>31,682 千円</b>
-------------------	--------------	------------------

中心市街地の広場等の公共的空間を活用する取組を推進し、にぎわいの創出を図ります。また、民間主導の事業展開を推進するため、都市再生推進法人の活動を支援します。

<b>豊田おいでんまつりの開催</b>	<b>商業観光課</b>	<b>223,588 千円</b>
---------------------	--------------	-------------------

豊田市最大の夏のイベント「豊田おいでんまつり」を開催し、観光交流を促進します。



(おいでん総踊りの様子)

<b>新規 小原和紙の魅力発信</b>	<b>小原支所</b>	<b>1,500 千円</b>
---------------------	-------------	-----------------

小原和紙の魅力を効果的に発信するため、市内の商業施設に小原和紙工芸をPRする作品を使ったディスプレイを設置します。

<b>香嵐溪の再整備</b>	<b>足助支所</b>	<b>18,500 千円</b>
----------------	-------------	------------------

美しい香嵐溪を未来に受け継ぐため、樹木の植替え計画を検討するとともに、景観の質を高める維持管理を推進します。






# 基本施策6 人と自然が共生する 環境にやさしいまちの実現



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

## (1) 脱炭素社会

<b>新規</b>	<b>とよた・ゼロカーボンアクションの促進</b>	<b>環境政策課</b>	<b>15,000 千円</b>
市民、事業者、行政が共働で、エコで豊かなライフスタイルを目指し、環境配慮行動を実践していくため、令和5年1月に設立した協議会「とよた・ゼロカーボンネットワーク」が中心となり、市民等の節電、3R、食品ロス削減などの取組を促進します。			

<b>拡充</b>	<b>市民参加型のプロモーションの推進</b>	<b>未来都市推進課</b>	<b>40,000 千円</b>
幅広い世代の行動変容につなげるため、循環型社会の取組を体験できるイベントや、若い世代を対象としたファッションをテーマにしたアップサイクル活動などを展開します。			
(プラスチックのリサイクル体験)			

<b>新規</b>	<b>家庭用LED照明の普及促進</b>	<b>環境政策課</b>	<b>56,000 千円</b>
省エネ効果が高い家電製品への買い替えを促進するため、家庭用照明をLEDに買い替えた場合の費用を補助します。			

<b>拡充</b>	<b>スマートハウスやZEHの普及促進</b>	<b>環境政策課</b>	<b>84,900 千円</b>
太陽光発電システム、家庭用蓄電池、家庭用エネルギー管理システム（HEMS）を一体導入したスマートハウスや、住宅の年間エネルギー消費量の収支が概ねゼロとなる「ネット・ゼロ・エネルギーハウス（ZEH）」等のCO <sub>2</sub> 削減効果が高い設備や住宅に対して購入費用を補助します。令和5年度は予算を増額し、受付件数を増やします。			

<b>拡充</b>	<b>次世代自動車の普及促進</b>	<b>環境政策課</b>	<b>107,650 千円</b>
次世代自動車の普及促進を図るため、引き続きプラグインハイブリッド車や電気自動車などの購入に対して補助します。令和5年度は、補助額の上限を引き上げます。			

<b>拡充</b>	<b>次世代エネルギーシステムの推進</b>	<b>未来都市推進課</b>	<b>22,653 千円</b>
カーボンニュートラルの実現に向け、「小水力発電」、「リユースバッテリー」及び「BEV（電気自動車）」等の活用や普及促進により、再生可能エネルギーへの転換やエネルギーマネジメントの取組を推進します。			



<b>拡充</b>	<b>公共施設の照明のLED化推進</b>	<b>環境政策課ほか</b>	<b>6,694 千円</b>
-----------	-----------------------	----------------	-----------------

公共施設の脱炭素化を図るため、こども園、子どもつどいの広場、中部・南部給食センター等の照明LED化を進めます。

<b>拡充</b>	<b>公共施設のカーボンニュートラル推進と 学校体育館等の暑さ対策検討</b>	<b>環境政策課、 学校づくり推進課</b>	<b>24,424 千円</b>
-----------	---	----------------------------	------------------

CO<sub>2</sub>を抑制する省エネ対策や太陽光発電等の設備の導入を前提に、小中学校の体育館等の暑さ対策のあり方を検討するなど、カーボンニュートラルの取組を進めます。

## (2) 循環型社会

<b>新規</b>	<b>生ごみの資源循環の促進</b>	<b>循環型社会推進課</b>	<b>13,901 千円</b>
-----------	--------------------	-----------------	------------------

家庭から排出される生ごみの自家処理を促進し、資源循環意識の向上とごみの減量化を図るため、小型のコンポストの貸与とたい肥の活用先の提供を合わせた取組を新たに実施します。また、生ごみ処理機器の購入に係る費用を補助します。

	<b>産業廃棄物の適正処理の推進</b>	<b>廃棄物対策課</b>	<b>3,986 千円</b>
--	----------------------	---------------	-----------------

航空写真の解析による産業廃棄物の不法投棄等の発見及びその是正指導を行います。また、未然防止のため、不法投棄等監視カメラによる監視を行います。

<b>拡充</b>	<b>渡刈クリーンセンターの大規模改修</b>	<b>清掃施設課</b>	<b>1,483,000 千円</b>
-----------	-------------------------	--------------	---------------------

渡刈クリーンセンターの主要設備の改修工事を行い、ごみを安全・安定的に処理するとともに、省エネルギー設備の導入によるCO<sub>2</sub>排出量の抑制を図ります。

## (3) 自然共生社会

	<b>(仮称) 水辺ふれあいプラザの整備</b>	<b>河川課</b>	<b>35,260 千円</b>
--	--------------------------	------------	------------------

一級河川籠川において、魚道及びふれあい水路の整備を実施します。




<b>ふるさとの川づくり</b>	<b>河川課</b>	<b>9,600 千円</b>
地域住民との共働により行う生物のすみやすい川づくりや子どもたちの川遊び体験などを通じて、川への愛着心の醸成を図ります。		

<b>ラムサール条約湿地保全のための環境整備</b>	<b>環境政策課</b>	<b>2,006 千円</b>
ラムサール条約湿地である恩真寺湿地について、貴重な湿地や希少種を保全するため、管理計画を策定します。		

<b>河川水質、地下水、事業場排水等の調査</b>	<b>環境保全課</b>	<b>47,491 千円</b>
環境の保全を図るため、河川、地下水、事業場排水等の調査・分析を実施します。		

## (4) 環境配慮行動

<b>環境学習の推進</b>	<b>環境政策課</b>	<b>48,538 千円</b>
環境学習施設 eco-T (エコット) を拠点に、3Rを始めとする環境にやさしい暮らしに関する展示、講座、施設見学会の開催などの学習プログラムを実施します。		
(施設見学会の様子)		

<b>とよたSDGsポイントの普及活用</b>	<b>環境政策課</b>	<b>10,330 千円</b>
とよたSDGsポイントを通して市民や事業者へSDGsにつながる行動実践を促します。		

<b>企業との連携による環境保全の取組の推進</b>	<b>環境保全課</b>	<b>1,740 千円</b>
環境保全協定を締結した環境先進企業と連携し、環境に配慮した取組やノウハウを情報発信することで、市民や事業者の環境配慮行動を促進します。		



# 基本施策7 生活と産業を支える快適で質の高いまちの実現



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

## (1) 市街地整備



<b>魅力的な都心の形成に向けた取組</b>	<b>都市整備課</b>	<b>828,028 千円</b>
利用者の安全・安心を早期に確保するため、豊田市駅西口ペDESTリアンデッキの改築工事を実施するほか、都心のにぎわい創出に向け、豊田市駅東口駅前広場の整備工事を実施します。		

<b>中央公園第二期整備事業の推進</b>	<b>公園緑地つくる課</b>	<b>969,124 千円</b>
中央公園第二期整備に向け、先行整備区域の用地取得や基盤整備、事業者公募手続等を実施します。		

<b>街区公園の整備</b>	<b>公園緑地つくる課</b>	<b>129,832 千円</b>
地域住民の憩いの場を創出するため、四郷・土橋・寺部土地区画整理事業地内の街区公園の整備を行います。		
<b>※3月補正分 78,000千円含む</b>		

<b>新規 勘八公園の整備</b>	<b>公園緑地つくる課</b>	<b>23,821 千円</b>
勘八公園の整備に向けて、用地調査等を実施します。		


<b>都心緑化の推進</b>	<b>公園緑地つかう課</b>	<b>17,919 千円</b>
都心の潤いやにぎわい創出につなげるため、グリーンプロムナード事業を推進するほか、緑化事業に係る費用の一部を補助することにより、民有地緑化の推進を図ります。		

<b>矢作川水辺プロジェクトの推進</b>	<b>公園緑地つかう課</b>	<b>2,992 千円</b>
矢作川の水辺空間において、多様な主体によるイベント等を展開し、都心と一体となったにぎわいづくりを引き続き推進します。	 <p>(気球フェス)</p>  <p>(千石公園 キャンプ事業)</p>	



## (2) 交通

企業活動を見据えた都市基盤・環境の整備	街路課、幹線道路推進課	2,647,584 千円
<p>効率的な企業活動を支え、交通の円滑化を図るため、市道を整備します。            (都) 高橋細谷線、(都) 豊田刈谷線、豊田南・北バイパス関連市道</p>		

名鉄三河線若林駅付近の高架化の推進	街路課	5,058,043 千円
<p>交通の円滑化や都市の活性化を図るため、名鉄三河線若林駅付近約2.2kmの鉄道の高架本体工事や交差道路等の整備を推進します。</p> <p>(若林駅鉄道高架イメージ)</p>		

基幹バス・地域バス等の運行	交通政策課ほか	1,302,196 千円
<p>基幹バスとして、とよたおいでんバス12路線を運行するとともに、名鉄バス5路線の運行に対して補助を行います。また、地域連絡バス及び地域バスを11地域で運行するほか、タクシーを活用した運行を4地域で実施します。</p>		

新規 生活交通 <sup>※</sup> の再構築に向けた検討	交通政策課	3,069 千円
<p>地域特性に応じた持続可能な移動サービスの展開を目指すため、住民共助による移動について検討します。</p> <p>※生活交通：「豊田市地域公共交通計画（令和4年10月）」において、地域内の移動を「生活交通」として位置づけています</p>		

とよたおいでんバス高齢者向け定期券	交通政策課	795 千円
<p>とよたおいでんバス12路線で利用可能な高齢者向け定期券「おでかけパス70」を引き続き販売します。</p>		



### (3) 上下水道

<b>管路・施設の老朽化対策の推進</b>	<b>水道維持課、 下水道施設課ほか</b>	<b>3,235,484 千円</b>
ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した管路や施設、機器等の更新を実施します。		
<b>管路・施設の災害対策の推進</b>	<b>上水運用センター、 下水道建設課ほか</b>	<b>1,461,932 千円</b>
自然災害に備えるため、新水道耐震化プラン及び下水道総合地震対策計画に基づき、重要な管路や施設の耐震化を進めます。また、水災害への対策として施設の耐水化に着手します。		
<b>合併処理浄化槽設置の促進</b>	<b>(上下水) 総務課、 下水道施設課</b>	<b>131,318 千円</b>
汚水処理人口普及率の向上や公共用水域の水質改善を図るため、単独処理浄化槽やくみ取り便槽から合併処理浄化槽への切り替えを促進します。		



# 基本施策 8 市民力・地域力・企業力・行政力が 発揮される自立した地域社会の実現



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

<b>都市内分権の推進</b>	<b>地域支援課、支所</b>	<b>459,119 千円</b>
-----------------	-----------------	-------------------

地域固有の課題に対して、わくわく事業や地域課題解決事業を活用するとともに、地域を超えた広域の課題に対しては、複数支所が協力して地域課題解決事業を実施するなど、機動的・効果的な解決を図り、都市内分権を推進します。

<b>性的少数者に対する理解の促進</b>	<b>市民活躍支援課</b>	<b>685 千円</b>
-----------------------	----------------	---------------

多様な個性を受け入れ、誰もが活躍できる社会づくりを目指して性的少数者に対する理解を深める取組を引き続き実施します。

<b>とよた日本語学習支援システムの運営</b>	<b>国際まちづくり推進課</b>	<b>8,080 千円</b>
--------------------------	-------------------	-----------------

外国人住民が生活上必要となる日本語能力の向上を支援するため、企業やボランティアとの連携を図りながら、「とよた日本語学習支援システム」を活用した日本語教室を開催します。

<b>拡充 多文化共生のまちづくりの推進</b>	<b>国際まちづくり推進課</b>	<b>20,609 千円</b>
--------------------------	-------------------	------------------

外国人幼児向け日本語教室などの地域多文化共生事業のほか、新たに国際交流員を配置し、市内の学校等において国際理解教育事業等を実施します。

<b>拡充 姉妹都市交流の実施</b>	<b>国際まちづくり推進課</b>	<b>56,492 千円</b>
---------------------	-------------------	------------------

姉妹都市であるデトロイト及びダービーシャーとの交流を通じて国際人材の育成を図るため、学生の派遣等を行います。また、令和5年度は、ダービーシャー姉妹都市提携25周年を記念する市民向けイベントを開催するほか、公式訪問団の派遣及び受入等を行います。

(平成30年度ダービーシャー姉妹都市提携20周年記念式典)

